

《在宅医療学生実習サイト原稿用紙》

記載日 2017年 10月 17日

<施設概要>

医療機関名 医療法人社団ときわ 赤羽在宅クリニック
所在地 〒115-0045 東京都北区赤羽 2-69-6 ベティ・ロロマ 1階
TEL 050-3823-2316 FAX 03-4330-6180
院長名 小畑 正孝 担当者名 _____
電子メールアドレス info@tokiwagroup.jp
ホームページアドレス _____
現在診療中の在宅患者数 300名程度
大学医学部・看護学校等の実習施設になっている場合はその旨お書き下さい

<学生実習受け入れについて>

- ① どのような学生ならば実習受け入れ可能ですか マルをつける・複数回答可
- Ⓐ. 医学部学生 (a.高学年のみ可 b.低学年でも可)
 - Ⓑ. 看護学生
 - Ⓒ. その他の医療福祉系学生
 - Ⓓ. (a.学生からの申し込みのみ可 Ⓑ.教員からの申し込みも可)
- ② 実習受け入れ時期
- Ⓐ. 随時
 - Ⓑ. 特定時期のみ 例：夏休み時期
()
- ③ 事前連絡の方法
- Ⓐ. (2) 週間前までに担当者に (Ⓐ.電話 Ⓑ.電子メール c.文書) で連絡を要する。
 - Ⓑ. 事前レポートの提出 (a.要 b.不要)
 - Ⓒ. 教員の依頼状 (a.要 b.不要)
 - Ⓓ. その他の受け入れ条件 ()
- ④ 実習受け入れ担当者ご氏名・内線電話・電子メールアドレス等
担当：竹知 a.takechi@tokiwagroup.jp

<自由記載欄> 貴施設理念・医療内容・学生へのメッセージなど

赤羽在宅クリニックでは「患者様の頭から足の先まで全身を診る」総合診療を理念に掲げております。複数の疾患を抱える高齢者を診る以上「私は内科専門なので他の疾患は診れません」ということでは、患者様は安心して自宅で過ごせません。「高齢者の専門家」として患者様が抱えているあらゆる問題に対し、責任を持って診療を行います。

その上で在宅で診るからには患者様との信頼関係は必要不可欠です。当クリニックでは患者様やご家族へ、現状や今後の見通しをしっかりとご説明します。また治療の方針についても患者様のお気持ちを第一優先に診療を行います。具体的には患者様が『今どういう状態にあり、今後はどうなっていくのか？またそれに対して治療法はこれとこれが考えられる。』というような情報をきちんと伝えるよう心掛けています。こうした『病気を診るのではなく人を診る』ことに徹してこそ信頼が生まれ、打ち明けにくい「お悩み」や「ご要望」を聞くことができます。その結果として患者様やご家族の意思を第一に尊重した医療を提供することができます。

上記の理念に基づいて、当クリニックでは24時間365日医師が対応しております。夜間や早朝などでもご連絡をいただければすぐに対応し、必要に応じて、医師が直接患者様のもとへ伺います。患者様が抱えているあらゆる問題に対して、責任を持って診療を行うとともに、一人でも多くの患者様が質の高い在宅医療を受けられるよう、医療・介護従事者の教育にも力を入れていきたいと考えています。例えば、エリアミーティングと称した勉強会を地域別に開催しております。介護従事者との意見交換や情報共有をする事で地域との連携力を高め、地域医療の発展や質の高い在宅医療を多くの方に提供できる仕組みを目指しております。

今後加速する少子高齢化社会には在宅医療が不可欠になっていきます。それに伴い、一人でも多くの患者様に対して質の高い在宅医療を受けてもらいたいと考えております。その為には学生の皆様のような若い力が必要になります。ぜひとも当院の理念に共感して頂き、一緒になって広めていきましょう。宜しく願い致します。